

Skill Up 連載 Vol.33 シーズS.

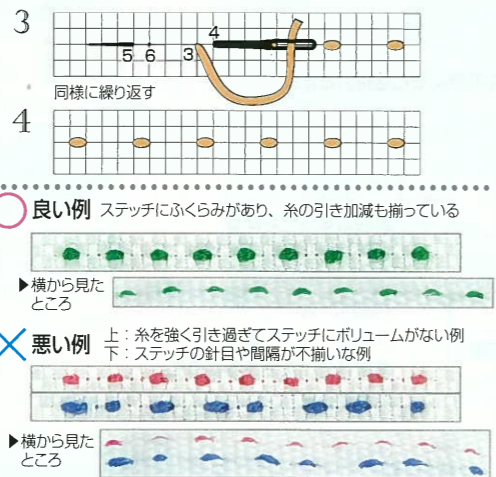
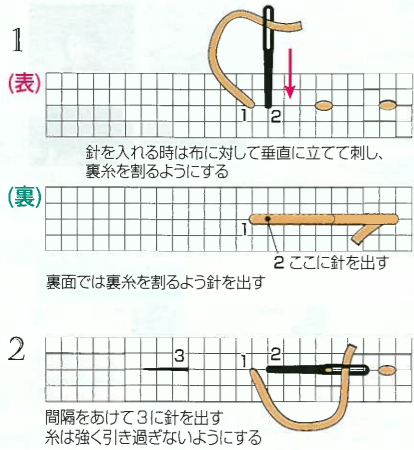
美しいステッチを刺すためのポイント

美しい刺しゅう作品をつくるには、ひとつひとつのステッチを正しくきれいに刺すことが大切です。それぞれのステッチのポイントを紹介いたします。今回は「シーズS.」です。

Point 1

シーズS.は一度後ろに針を入れてから先へ針を出す、バックS.と同じような進み方をします。バックS.はステッチの間はあきませんが、シーズS.は表目を短く、裏目を長めにして、ステッチの間をあけながら刺します。実際に刺す時は「基本の刺し方」の刺し順2で布に針を入れる時は、布に対して垂直になるように針をまっすぐに立てて刺し、裏の糸を割るようにして、続けて3に針を出します。似ているステッチにダーニングS.やランニングS.がありますが、これらのステッチはバックS.のように後ろに戻らないでそのまま進行方向に向かって刺すので、ステッチの仕上がりに違いがでます。シーズS.はバックS.のように戻りながら刺すので、ひとつずつのステッチにふっくらとした立体感があります。糸の引き加減は強く引き過ぎずに注意して、ひとつずつのステッチの形が揃うように刺しましょう。

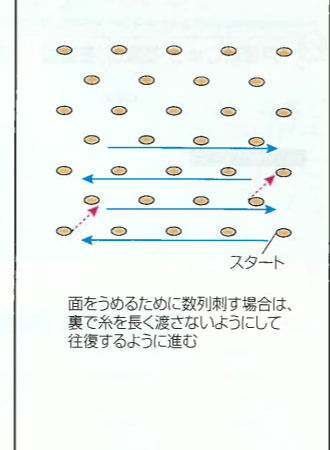
シーズS.の基本の刺し方



Point 2

シーズS.で地刺しのように面をうめる場合は、次の段に移る時に、裏で糸が長く渡らないように一番近い位置に移るようにしましょう。こうすると布がつかれたりせずに、きれいに刺すことができます。

面をうめる場合



ひとりはり通信

戸塚刺しゅう協会発行
一般社団法人 戸塚刺しゅう協会
〒662-0977 兵庫県西宮市神楽町 6-5
TEL.0798-36-2400 FAX.0798-36-0603

「レインボー」縦205×横190cm



西洋の刺繍を元に戸塚さくが考案した日本人の手になむよう工夫したステッチを駆使して色鮮やかに描いたのは、四季折々の生命力に満ちた植物たち。そして右下の空間は戸塚刺しゅうの最も特徴的な手法である「地刺し®」を使って鮮やかに刺し埋めています。具象と幾何学的な表現を組み合わせた見ごたえのあるタペストリーです。

戸塚刺しゅう・長い歴史の証人…。「思い出の作品」から

戸塚刺しゅう協会は昭和27年に名誉会長であった故戸塚さくが設立し、既に65年の歴史を数えます。きくと刺しゅうとの出会いはそれよりさらに遡り、戦中、戦禍の中で当時ヨーロッパで盛んだった「フランス刺しゅう」を知ったことがきっかけでした。戸塚刺しゅうが協会組織となるそれ以前、戸塚さくが刺しゅうと出会った時代を含めると100年の歴史があると言えます。ここにご紹介するのは昭和40年代に、故戸塚さく名誉会長の指導によって創作された数少ない貴重な作品です。今の戸塚刺しゅうにも通じる、表現と技術、技法の大切さを感じることができます。協会の長い歴史の証人として大切に保存しつつ、戸塚刺しゅうの原点ともなる作品として、多くの皆様にもご覧いただきたく、ご紹介させていただきます。

Let's go! Totsuka Embroidery Exhibition 戸塚刺しゅう展の開催予定表 お友達を誘ってぜひ会場にお越し下さい!

4月	7月
4/5 (木) ~ 4/8 (日) 38回 松本 井上百貨店	7/5 (木) ~ 7/10 (火) 43回 帯広 藤丸
4/5 (木) ~ 4/10 (火) 25回 関西 京阪百貨店守口店	7/18 (水) ~ 7/23 (月) 56回 関西 大阪高島屋
4/18 (水) ~ 4/23 (月) 34回 神奈川 横浜高島屋	7/20 (金) ~ 7/25 (水) 20回 千葉 そごう千葉店
	7/24 (火) ~ 7/29 (日) 46回 高松 高松三越
5月	8月
5/9 (水) ~ 5/14 (月) 作品展 高岡 高岡大和	8/23 (木) ~ 8/28 (火) 24回 関東 大宮高島屋
5/17 (木) ~ 5/22 (火) 47回 広島 福屋八丁堀本店	8/23 (木) ~ 8/28 (火) 43回 水戸 京成百貨店
5/17 (木) ~ 5/22 (火) 31回 福島 中合福島店	8/29 (水) ~ 9/3 (月) 44回 新潟 新潟三越
5/23 (水) ~ 5/28 (月) 48回 佐賀 佐賀玉屋	
5/24 (木) ~ 5/28 (月) 27回 秋田 アトリオン	9月
5/30 (水) ~ 6/4 (月) 1回 姫路 山陽百貨店	9/5 (水) ~ 9/10 (月) 35回 京都 京都高島屋
5/30 (水) ~ 6/4 (月) 45回 岡山 岡山高島屋	9/28 (金) ~ 10/1 (月) 43回 徳山 周南市文化会館
5/30 (水) ~ 6/4 (月) 49回 北九州 小倉井筒屋	
5/30 (水) ~ 6/4 (月) 50回 下関 下関大丸	10月
6月	10/3 (水) ~ 10/7 (日) 42回 旭川 ジュンク堂書店旭川店
6/6 (水) ~ 6/10 (日) 29回 北見 コミュニティプラザ パラポ	10/4 (木) ~ 10/9 (火) 46回 仙台 藤崎
6/20 (水) ~ 6/24 (日) 37回 釧路 釧路市生涯学習センター	10/6 (土) ~ 10/9 (火) 48回 富山 富山県民会館
	10/10 (水) ~ 10/15 (月) 51回 福岡 博多阪急
	10/31 (水) ~ 11/5 (月) 24回 山形 大沼山形本店

● 展示会、新年会等に関するお問い合わせは本部事務局までお寄せください。
 本部事務局 〒662-0977西宮市神楽町6-5 Tel.0798-36-2400 (代表) Fax.0798-36-0603 一般社団法人 戸塚刺しゅう協会
 ● 会費、会員の異動、師範研究会、資格認定に関するお問い合わせは研究所までお寄せください。
 戸塚刺しゅう研究所 〒662-0977西宮市神楽町6-5 Tel.0798-26-7351 東京事務所 〒112-0014 東京都文京区関口 1-19-6 弥助ビル3F Tel.03-3267-2150 Fax.03-3267-4963
 ● 刺しゅう材料等のご注文、ご相談、お問い合わせは下記本部ショップあるいは右記の各教室にお寄せください。
 本部ショップ Tel.0798-36-0034 横浜 教室 〒220-0004 横浜市西区北幸2-10-28 むつみビル3F Tel.045-319-0588 Fax.045-319-0589
 札幌 教室 〒060-0061 札幌市中央区南一条西10丁目6番タイムスビル7F Tel.011-207-5223 Fax.011-207-5224

「雪の結晶」縦220×横190cm



雪の結晶の様々な表情を、自由な色彩とステッチで表現したタペストリー。パッチワークのように1枚ずつの雪の結晶をステッチで繋ぎ合わせることで、まるでキルトのようなダイナミックでスケール感のある大作となった作品です。



←昨年開催された「私の針仕事展」に日本を代表する刺しゅう作家作品として、東京、神戸、広島の各会場において展示、紹介され、多くの来場者の感嘆を得ました。